

様式第5号（第6条関係）

令和5年4月3日

（宛先）湖西市議会議長
馬場 衛 様

湖西市議会議員
氏名 二橋 益良



政務活動費収支報告書

湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和4年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 120,000円

2 支出 (単位:円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費	0	
広報・広聴費	0	
要請・陳情活動費	17,670	各省庁への要望に伴う旅費
研修費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
合計	17,670	

3 残額 102,330円



支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 二橋 益良

会計年度	令和4年度		支出番号	1	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		17,670円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	R4. 11. 21	交通費	東海旅客鉄道株式会社	17,670円	●旅費内訳書との差額 (-870円) 新幹線下り指定なし 地下鉄料金は請求しない
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支出目的	各省庁に対する令和4年度湖西市要望の説明と陳情の東京往復旅費				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

駅-No 1244 領収書-No 28
窓口-No 102

領 収 書

二橋蒼皮 様

金額 ￥17,670円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2022年11月
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員 印 

駅-No 1244 領収書-No 28
窓口-No 102

領 収 書

二橋蒼皮 様

金額 ￥17,670円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2022年11月21日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員 印 

旅費内訳書

出張先： 東京都
財務省・国土交通省・環境省・厚生労働省

出張日： 令和4年11月25日

出張者： 二橋益良

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考
鉄道賃	JR線	普通	新所原 ⇨ 東京	282.4	5,170	
			東京 ⇨ 新所原	282.4	5,170	
			⇨			
			⇨			
	新幹線特急等	浜松 ⇨ 東京	257.1	3,930	指定席(通常期)	
		東京 ⇨ 浜松	257.1	3,930	指定席(通常期)	
		⇨				
	東京メトロ丸ノ内線	普通	東京 ⇨ 霞ヶ関	2.1	170	
霞ヶ関 ⇨ 東京			2.1	170		
小計					18,540	
代			⇨			
代			⇨			
小計						18,540 円
日当						
宿泊料			泊	円		
			泊	円		
合計					18,540 円	
行程略図						
<p>11月25日</p> <p>新所原 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京</p> <p>陳情・要望活動</p> <p>東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 新所原</p>						

令和4年12月2日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

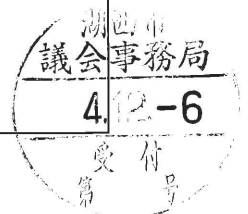
湖西市議会議員 二橋 益良

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和 4年 11月 25日 (金)		
場 所	国土交通省・環境省、財務省、厚生労働省・参議院会館		
内 容	令和5年度湖西市要望書の説明と陳情をしました。 <u>国に対する要望事項</u> 1 「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて 2 物流機能の向上を図る基幹道路の整備への支援について 3 「国道1号潮見バイパス」の交通事故削減対策事業の促進と渋滞対策について 4 一般廃棄物処理施設（ごみ焼却施設、余熱利用設備）・マテリアルリサイクル推進施設（リサイクルセンター）の整備に係る財政支援について 5 水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について		
目 的 (市政との関連性)	令和5年度湖西市要望書の説明と陳情		



成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「『浜松湖西豊橋道路』は必要な道路と認識しているのでしっかり進めていきたい。地方から積極的に要望活動が続けることが早期実現につながるので、活動は続けてほしい。」と、温かい言葉をいただいた。また、地方は都市計画決定等をやるようになるので協力してほしいと言われた。 ・ R4年度補正予算では1兆2500億円の予算計上。道路補正は3300億円（微増）の予算を確保したので進めていきたい。 ⇒要望内容を理解していただいた。 ・ 令和6年2月からのごみ焼却施設の再稼働に向け、基幹的設備改良事業及び余熱利用設備整備に二酸化炭素排出抑制対策事業費補助金、リサイクルセンターの長寿命化工事に交付金を活用し事業実施をするためのご理解はいただいた。 ・ 水道スマートメーターの財政支援については、IoT活用推進モデルとして市内北部地区の成果と今後の料金体系の見直し等の説明をした。今後市内全域をスマートメーターに変更することで、配水量の平準化、施設の効率化コンパクト化等のメリットを理解していただいた。今後も湖西市をIoT活用推進モデルとして取り組んでいただけるように要望した。
-----	---

《報告詳細》

◎ 国土交通省への要望活動には城内実衆議院議員が同席いただいた。

1 「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて

ルート決定：西側ルート⇒三河港と三ヶ日 JCT を最も短距離で接続。市街地の間を通過し生活環境への影響を抑制。



令和4年度⇒ 「都市計画・環境アセスメントを進めるための調査」

⇒ 5年度予定されている調査を着実に進めることを要望。

2 物流機能の向上を図る基幹道路の整備への支援について

浜名湖西岸土地地区画整理事業（約48ha）で、車載用電池の一大生産拠点となる事業が進められている。



国道23号豊橋東バイパスの供用により東西軸の幹線道路のネットワークは形成されたが市内からのアクセスは脆弱。



南北幹線道路となる（都）大倉戸茶屋松線は浜名湖西岸土地区画整理事業により
緑の部分（区画整理事業）は進められているが、赤の部分（市）大倉戸大平線
（大倉戸 IC 入口交差点～浜名湖西岸土地区画整理事業区域）を整備できるよう
に国からの財政支援を要望した。⇒社会資本総合整備交付金事業（工業団地ア
クセス）

3 「国道 1 号潮見バイパス」の交通事故削減対策事業の促進と渋滞対策について

国道 23 号豊橋東バイパスが潮見バイパスと合流し交通量が増加した。
潮見トンネル付近では追突事故が発生している。⇒景観美が抜群な為
県境には工場も多く立地しさらに交通量の増加。

「道の駅潮見坂」には年間 80 万人の来場者がある。

⇒交通事故対策事業の促進と渋滞対策を要望

4 一般廃棄物処理施設（ごみ焼却施設、余熱利用設備）・マテリアルリサイクル
推進施設（リサイクルセンター）の整備に係る財政支援について

基幹的設備改良事業、余熱利用設備整備に対し補助金、交付金を安定かつ継続的
に支援をお願いした。

5 水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について

令和 3 年度から 4 年度の 2 か年に亘り、生活基盤施設耐震化等交付金（水道事業
における IoT 活用推進モデル事業）を活用して北部地区に水道スマートメーター
（1800 世帯）、超音波流量計（9 基）を設置。

⇒取得したデータを産官学による共同研究

↓

流達状況の把握や残留塩素濃度の動向を把握

超音波流量計から 30 分間隔で取得するデータ活用⇒漏水の発見

所 感

各省庁に陳情することは非常に好感度を持ち
重要なもので、省庁としても優先度が高く
なるようであった。陳情内容を真摯に受け
止めてくれたと思う。

